大陽日酸
The Gas Professionals

輸液注入ポンプ レンタル

ＨＰＮ／在宅中心静脈栄養法
ＨＥＮ／在宅成分栄養経管栄養法
HPEN／在宅小児経管栄養法

すべては患者さんのために

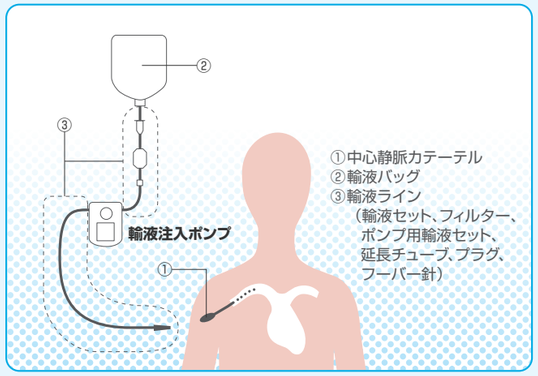
家族と我が家で暮らす幸せを求めて。

HPN(在宅中心静脈栄養法)、HEN(在宅成分栄養経管栄養法)および
HPEN(在宅小児経管栄養法)を行う患者さんのための輸液注入ポンプです。
ポンプを使用することで患者さんのQOLをさらに向上できます。

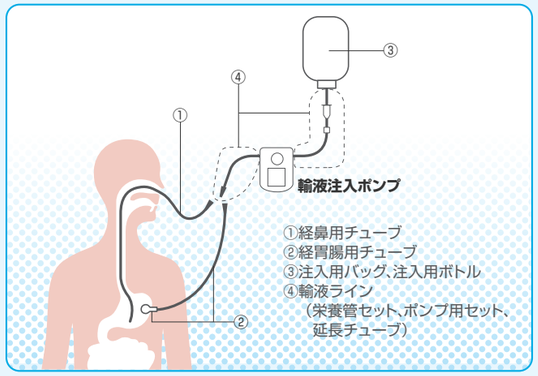
輸液注入ポンプを使用することにより、ご家族と共に、住み慣れた我が家で、安心してHPN・HEN・HPENを実現できます。

在宅中心静脈栄養法 “HPN(Home Parenteral Nutrition)”
在宅成分栄養経管栄養法 “HEN(Home Enteral Nutrition)”
在宅小児経管栄養法 “HPEN(Home Pediatric Enteral Nutrition)”

HPN：静脈から栄養剤を注入します。



HEN･HPEN：胃腸から栄養剤を注入します。



CP-330キャリカポンプ
（中心静脈栄養用／経管栄養用）

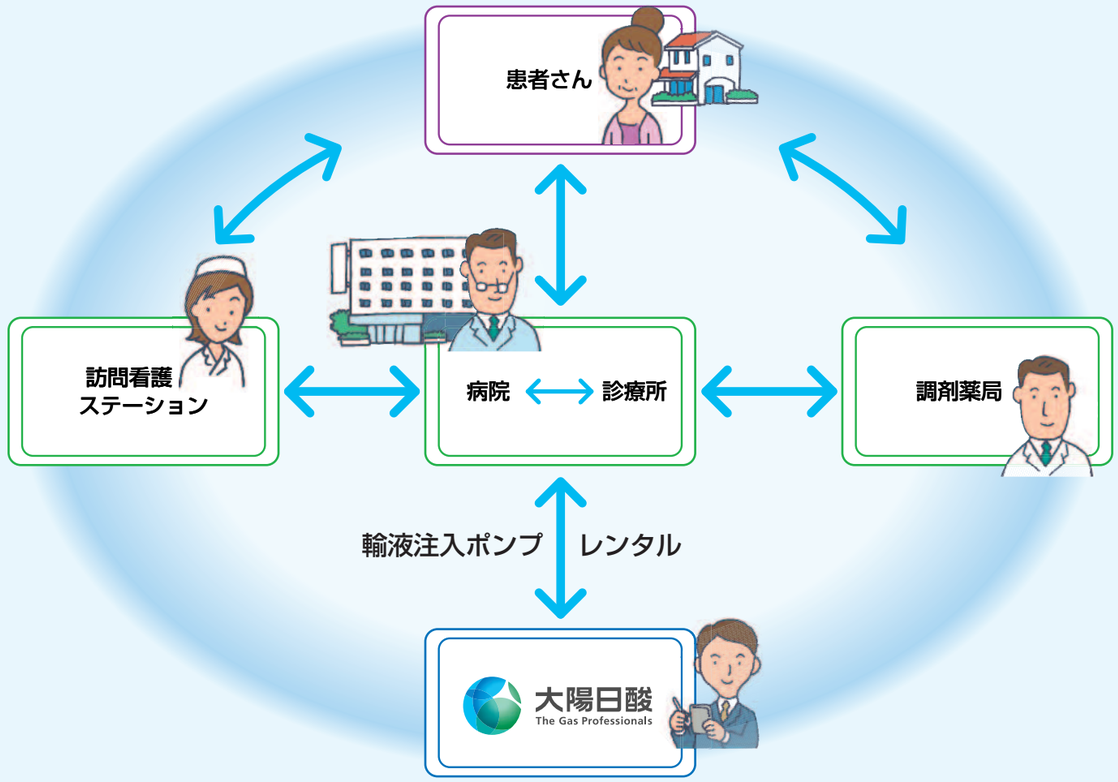
製造販売元：株式会社 メテク

アプリックス® スマート
（経管栄養用）

選任製造販売元：フレゼニウス カービ ジャパン株式会社

輸液注入ポンプのレンタルサービス導入により、院内から在宅へのスムーズな移行、充実した療養が実現できます。

病院、診療所、訪問看護ステーション、調剤薬局、医療関連サービス業者(機器のレンタル業者など)が緊密に連携することで、患者さんの在宅での療養が可能になります。



病院、診療所に輸液注入ポンプをレンタルいたします。

■診療報酬(保険点数)(2012年4月1日) 診療報酬の算定方法については厚生労働省告示・関係通知をご参照ください。

HPN：在宅中心静脈栄養法

C104	在宅中心静脈栄養法指導管理料	3,000点／月
C160	在宅中心静脈栄養法用輸液セット加算(注)	2,000点／月
C161	注入ポンプ加算	1,250点／月
	合　計	6,250点／月

(注)6組までが加算対象。7組目以降は特定保険医療材料※の加算対象となる。
※輸液セット 1,930円(193点)／組
フーバー針 400円(40点)／組
輸液バッグ 400円(40点)／組

HEN：在宅成分栄養経管栄養法

C105	在宅成分栄養経管栄養法指導管理料	2,500点／月
C162	在宅成分栄養経管栄養法用栄養管セット加算	2,000点／月
C161	注入ポンプ加算	1,250点／月
	合　計	5,750点／月

HPEN：在宅小児経管栄養法

C105-2	在宅小児経管栄養法指導管理料	1,050点／月
C162	在宅成分栄養経管栄養法用栄養管セット加算	2,000点／月
C161	注入ポンプ加算	1,250点／月
	合　計	4,300点／月

■ 保険適用基準 (厚生労働省告示・関係通知より引用)

HPN：在宅中心静脈栄養法

(1)在宅中心静脈栄養法とは、諸種の原因による腸管大量切除例又は腸管機能不全例等のうち、安定した病態にある患者について、在宅での療養を行っている患者自らが実施する栄養法をいう。

(2)対象となる患者は、原因疾患の如何にかかわらず、中心静脈栄養以外に栄養維持が困難な者で、当該療法を行うことが必要であると医師が認めた者とする。

HEN：在宅成分栄養経管栄養法

(1)在宅成分栄養経管栄養法とは、諸種の原因によって経口摂取ができない患者又は経口摂取が著しく困難な患者について、在宅での療養を行っている患者自らが実施する栄養法をいう。このうち在宅成分栄養経管栄養法指導管理料算定の対象となるのは、栄養素の成分の明らかなもの(アミノ酸、ジペプチド又はトリペプチドを主なタンパク源とし、未消化態タンパクを含まないもの。)を用いた場合のみであり、単なる流動食について鼻腔栄養を行ったもの等は該当しない。

(2)対象となる患者は、原因疾患の如何にかかわらず、在宅成分栄養経管栄養法以外に栄養の維持が困難な者で、当該療法を行うことが必要であると医師が認めた者とする。

HPEN：在宅小児経管栄養法

(1)在宅小児経管栄養法とは、諸種の原因によって経口摂取が著しく困難な15歳未満の患者又は15歳以上の患者であって経口摂取が著しく困難である状態が15歳未満から継続しているもの(体重が20キログラム未満である場合に限る。)について、在宅での療養を行っている患者自らが実施する栄養法をいう。

(2)対象となる患者は、原因疾患の如何にかかわらず、在宅小児経管栄養法以外に栄養の維持が困難な者で、当該療法を行うことが必要であると医師が認めた者とする。

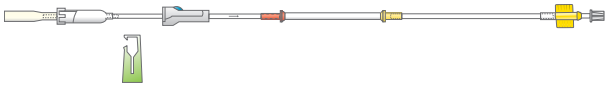
CP-330キャリカポンプ

レンタル標準セット

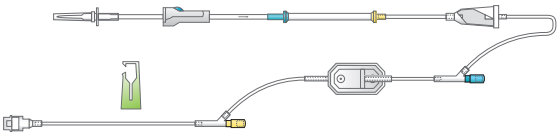
本体

充電器

消耗品※



CPC-TN-EN20
（用途：経管栄養法）



CPC-TN-IV20
（用途：中心静脈栄養法、ルアーロックタイプ）

※大陽日酸オリジナル製品

アプリックス® スマート

レンタル標準セット

本体

ポンプホルダ＋スタンド
（写真は本体、輸液セット装着時）

消耗品

バッグ付き
（用途：経管栄養法）

バッグ無し
（用途：経管栄養法）

■本体仕様

仕 様		
品番・品名	CP-330キャリカポンプ	アプリックス® スマート
医療機器承認番号	21400BZZ00535000	21700BZG00020000
一般名称／分類	汎用輸液ポンプ／高度管理医療機器	経腸栄養用輸液ポンプ／高度管理医療機器
特定保守管理医療機器	該当	
注入量設定範囲	10～300mL／時(1mL／時 Step)	1～600mL/時(1mL または 5mL／時 Step)
目標投与量設定	—	1～5,000mL(1mL または 10mL／時 Step)
警報機能	システム異常・空液・つまり・カバー開放・流量異常・低電圧・操作忘れ	システム異常・目標投与量完了・液無し・液詰まり・ポンプドア未閉・ポンプ駆動部異常・EDセット誤装着・バッテリー・操作忘れ防止
電 源	交流電源：100V、50／60Hz、7VA 直流電源：DC3.7V、0.15VA(リチウムイオン電池) 専用充電スタンド	交流電源：100V、50／60Hz、10VA 直流電源：DC4.8V、1.2Ah(ニッケル水素電池) 専用ポンプホルダー
電撃保護	ポンプ本体：内部電源機器、CF形装着部 充電スタンド併用時：クラスII機器または内部電源機器、CF形装着部	ポンプ本体：内部電源機器、BF形装着部
寸 法	90mm(W)×142mm(H)×34mm(D)	114(W)×128(H)×43(D)mm
重 量	ポンプ本体：約400g 充電スタンド併用時：約850g(電源コードも含む)	ポンプ本体：約480g ポンプホルダ併用時：約930g

•ご使用の前には必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。 •当カタログに記載の仕様は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

大陽日酸株式会社

バイオ・メディカル事業部
本 社　東京都品川区小山1-3-26 東洋Bldg. 〒142-8558
TEL 03(5788)8340　FAX 03(5788)8710
http://www.tn-sanso.co.jp

北海道支店 TEL.011(737)5752　中 部 支 社 TEL.052(533)8120
東 北 支 社 TEL.022(742)4770　関 西 支 社 TEL.06(6449)7080
北関東支社 TEL.048(646)0061　中四国支社 TEL.082(241)8691
関 東 支 社 TEL.044(549)9300　九 州 支 社 TEL.092(482)0681

お問い合わせは

■製造販売元 **株式会社 メテク**（CP-330キャリカポンプ）
■選任製造販売元 **フレゼニウス カービ ジャパン株式会社**（アプリックス® スマート）

MJ-25(12.08)3K.TI